

<本年度クラブ会長方針>

WEEKLY REPORT

楽しいロータリーライフ No.1481
FUN ROTARY LIFE

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 柴岡正将 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号丸越ビル6F
幹事 加藤巴千彦 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org



R.I. 会長
マーク・ダニエル・マローニー

第1727回例会

基本的教育と識字率向上月間
／ロータリーの反月間
令和元年9月5日(木)
職場例会

（株）カテックス展示会見学
於 名古屋国際会議場

出席計算数 47名中39名出席
出席率 90.82%
前々回出席率 90.82%
前々回出席率 20.98%

例会プログラム

★渡辺社会奉仕委員長

★老人介護施設訪問案内

★例会・食事

1号館7F

展望レストラン「パステル」

受付／12時00分

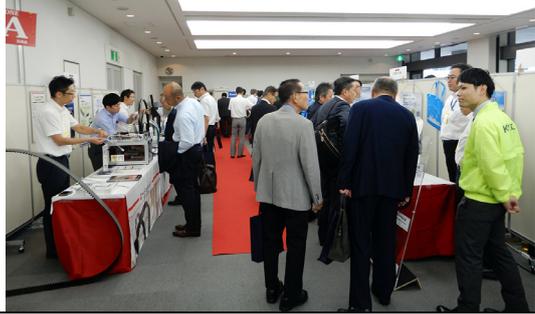
例会／12時30分～13時00分

★説明・見学

2号館1F

211・212展示室

／13時00分～14時00分



ニコボックス

楽しいロータリーライフを。

本日お世話になります。

加藤巴千彦

職場例会、加藤さんお世話になります。

ありがとうございます。

本日、会場の問題もあります

ので、これをもって挨拶とさせていただきます。

申し上げます。

本日は、会場の問題もあります

ので、これをもって挨拶とさせていただきます。

申し上げます。

本日は、会場の問題もあります

ので、これをもって挨拶とさせていただきます。

申し上げます。

本日は、会場の問題もあります

ので、これをもって挨拶とさせていただきます。

申し上げます。

本日は、会場の問題もあります

ので、これをもって挨拶とさせていただきます。

申し上げます。

会長挨拶

皆さん、こんにちは。本日は春

柴岡 正将

職場例会

「株式会社カテックスグループ
工業用品事業部展示会見学」

職業奉仕委員長 春日井和良

今年度、職業奉仕委員会は、会員の

事業所を訪問する職場例会を計画

し、加藤巴千彦会員に事業所訪問

をお願いしました所、9月4日・

日井職業奉仕委員長を中心に、第一回目の職場例会を開催していただきありがとうございます。また、加藤幹事には、職場訪問として展示会見学の機会をいただき感謝申し上げます。

加藤さんの「ユニバ」は「ユニバ」の会社と聞いても何を作って何を売っているのか中々ピンと来ないので、何年か前に同じ職場例会で中国・深圳の工場へ見学に行きました折、ブラザーやキヤノンのプリンターに使われるローラーのゴム製品を作っている現場を見学させていただきました。一部ですが加藤さんの仕事に理解を深めました。それから何年か経って、本日は新しい製品を見学させていただきました。このことで、わくわくしています。

ぜひ、例会後の見学も皆さん足を運んでくださいますよう、お願い申し上げます。

本日は、会場の問題もありますので、これをもって挨拶とさせていただきます。

5日に加藤さんの会社（株）カテックスと同社の取引グループ企業による新商品及び最新技術の展示会を名古屋国際会議場で開催されること。この展示会をクラブ会員も見学させて頂き職場訪問・例会や「ユニバ」に致しました。加藤さんには大変ご無理を申し上げます。ご理解頂きましたこと感謝申し上げます。

当日は展示会の見学に先立ち、同名古屋国際会議場1号館7Fの展望レストラン「パステル」にて例会・食事を済ませ、2号館1Fの展示会場へ移動し、「カテックスフェア2019 Next Value」カテックス流「CASE」提案」を自由に見学させて頂きました。



- 会場の展示カテゴリー(6ゾーン)
- ① 伝動・搬送システム、ホース関連、ゴム・樹脂製品等の最新商品の展示。
 - ② 市場変化に対応する新製品紹介。
 - ③ カテックスグループの国内・海外拠点のセールスポイントを紹介。技術・加工法を紹介。
 - ④ 加工メーカーによるオリジナル技術・加工法を紹介。
 - ⑤ 自動化・省人・省力化に寄与する設備・装置、AI(人工知能)関連製品などを提案。
 - ⑥ カテックスオリジナル商品の「ロマブリーズ」と、建設資材事業部のトンネル工事のシオファミを展示。

情報機器、生産加工機械、自動車関連機器などあらゆる分野に使われているゴム・樹脂製品や、自動化・小型化・省力化への新技術や提案などが紹介展示されており、カテックスグループの製品技術が普段目につかない様々な箇所に幅広く利用されていることを知ることができました。

また、中国や東南アジアの生産拠点での部品供給などカテックスグループがグローバルに品質、技術、サービスを提供され、広く社会に、特に製造分野に貢献されていることに感心致しました。

今回、展示会を見学させて頂き、顧客満足を目指す企業努力は社会貢献としてまさに職業奉仕と言える

るのではないかと思いました。今回の見学で社員の方々、グループ企業の皆様には快く対応して頂き、感謝致しますと共に皆様の益々の発展をお祈り申し上げます。

その他・お知らせ

受入青少年交換学生活動報告

青年奉仕委員長 大上 晃延
受入青少年交換学生ウィレッツ君が通う星城高等学校より公式ブログを通して活動報告が届けましたので会員の皆様へご報告いたします。詳しくは星城高等学校HPをご覧ください。



敷地内を見て回ったり、緊張しながら日本語で挨拶をしたそうです。

国際ロータリー・ニュース 「21-22年度国際ロータリー会長にインドのシエカル・メータ氏が選ばれる」

2019年8月5日

国際ロータリー会長指名委員会は、カルカッタ・マハナガル・ロータリークラブ(インド、西ベンガル州)所属のシエカル・メータ氏を21-22年度国際ロータリー会長に選出しました。対抗候補者がいない場合、同氏は10月1日に会長ノミネートとして宣言されます。

メータ氏は、現在の会長候補には課題があり、会員増強がロータリーの最優先事項となるべきであると述べています。地域的な計画ロータリーへの移行、多様性と女性会員の増加によって、毎年5パーセントの会員数純増が達成できると確信しています。

「世界の各地域に合った効果的な解決策を模索するために、大規模なブレインストーミングが必要です」とメータ氏。さらに、「地域的な解決策を引き出すためには、各地域の価値観や文化を念頭に入れるべき」と、11つのやり方をすべてに適用することはできない」と話します。

また、ロータリーが新しい地域や国に拡大していくことができると考えています。

ロータリーの戦略計画の一部として、クラブが行動計画を用いる



21-22年度RI会長に選出されたシエカル・メータ氏

ことを奨励すると共に、ロータリーの中核的価値観を強化する計画です。

メータ氏はさらに、政府や企業とのパートナーシップ、ロータリーの重点分野を専門とする組織とのパートナーシップ拡大、テクノロジーへの投資に焦点を当てること、ロータリーがより現代化し、適応力を高める必要があると述べています。

メータ氏は、自身が設立した不動産開発会社「Skyline Group」の会長で、会計士でもあります。また、カナダを本拠と「Jpanel Operation Eyesight Universal India」のディレクターも務めています。

災害救援活動に積極的に参加してきたメータ氏は、シエルトポックス(英国)の理事です。2004年に発生したインド洋での津波の後、被災者のための約5000戸の家の建設を支援しました。

南アジアで1500件以上の心臓外科手術を提供したプログラムを立ち上げたメータ氏は、インド全土での識字率向上をはかる「T

EACHプログラム」の創設にもかかり、このプログラムを通じて何千もの学校に支援を提供しました。

1984年にロータリーに入会したメータ氏は、RI理事、複数の委員会の委員および委員長、ソーンコーディネーター、研修リーダー、ロータリー財団専門家グループメンバー、地区方バナーを歴任したほか、インド・ロータリー財団の会長を務めています。

超我的奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状、特別功労賞を受賞しており、ラシ夫人と共にメジャードナー、遺贈友の会の会員です。

21-22年度国際ロータリー会長指名委員会メンバーについてはHPをご覧ください。

(国際ロータリーHP)

9月19日(木)例会の案内
会員早話

木村 光徳さん

9月26日(木)例会の案内
定款規定による休会

10月3日(木)例会の案内
SPEAK OUT DAY

公共イメージ向上委員会

内藤明・杉浦令淑・飯田昭夫

*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。